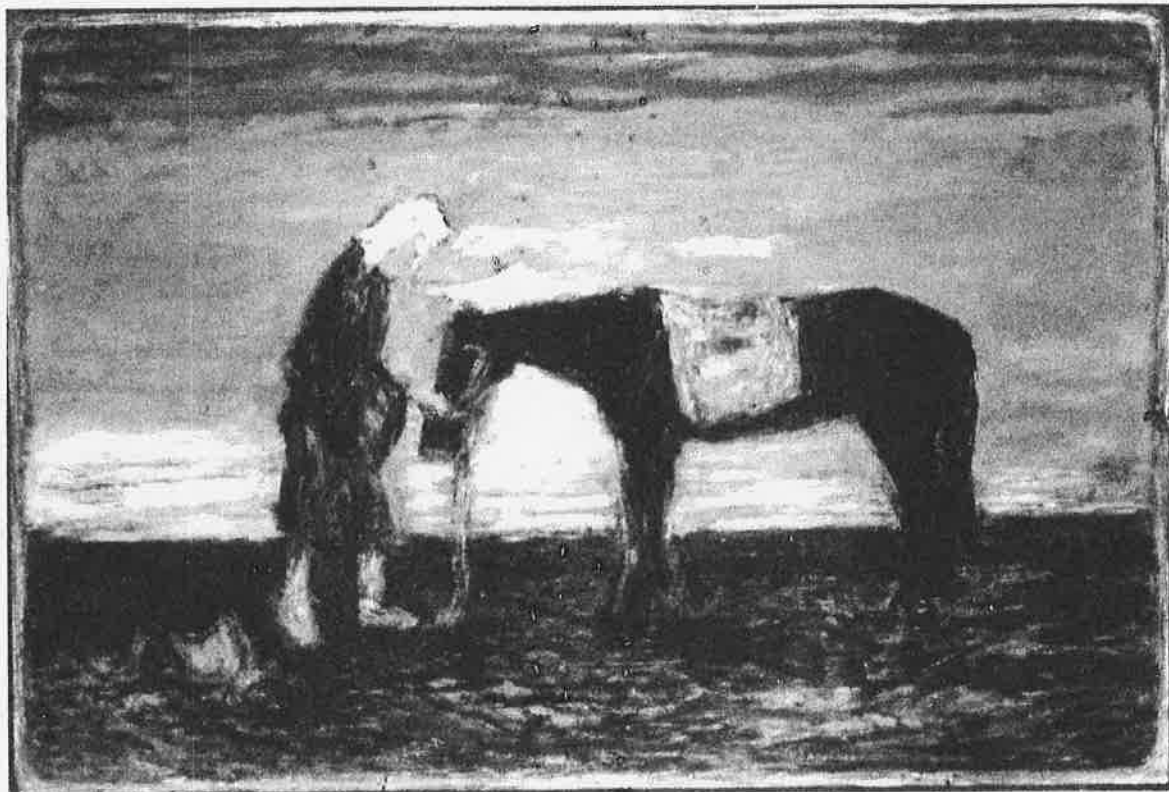


坂本正直展

～玄奘法師の求法の旅～

2003年 4月2日(水)～4月27日(日)



「もう水がない」 P100号

玄奘三蔵は、7世紀の人。

28歳の時、玉門関から西へは、人を出さない国禁破って、インドへ求法の旅をやりとげました。

夜の砂漠を馬に乗り、また、引いて歩いたりして、月と星をたよりにして西へ。

般若心経を読誦。観音経を唱えて。

伊吾国に着く、そこで高昌国の王、麴文泰の慫慂(しょうよう)。天山南路を通りインドへ向かいました。

捕らえられる玄奘三蔵が、夜になるのを待って行動をつづけた旅姿を描きました。

玄奘三蔵さまが、やりとげたこの旅は、誰にもできないのではないのでしょうか。

坂本正直

経歴

- 1914年 宮崎市生目に生まれる
- 1935年 独立美術協会京都研究所に入り、須田国太郎の指導を受ける。
- 1961年 モダンアート協会会員になる。
- 1966年 宮日賞文化賞受賞
- 1967年 宮崎県文化賞受賞

坂本正直展について

坂本正直画伯は、88歳。画歴、画格、年齢どれをとっても宮崎県洋画壇の最長老です。

その坂本画伯の「玄奘法師の求法の旅」と題する大作27点を高鍋町美術館に展示し、広く地域の皆様のご覧に供することは、当館の喜びです。これは坂本画伯の絵画の求道の表現でもあるわけです。 美術館館長 石井秀隣

開館時間：午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分)

観覧料：無料

会場：高鍋町美術館

主催：高鍋町美術館

後援：宮崎日日新聞社・高鍋町

休館日：4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日・29・30日は展示替えのため休館

高 鍋 町 美 術 館